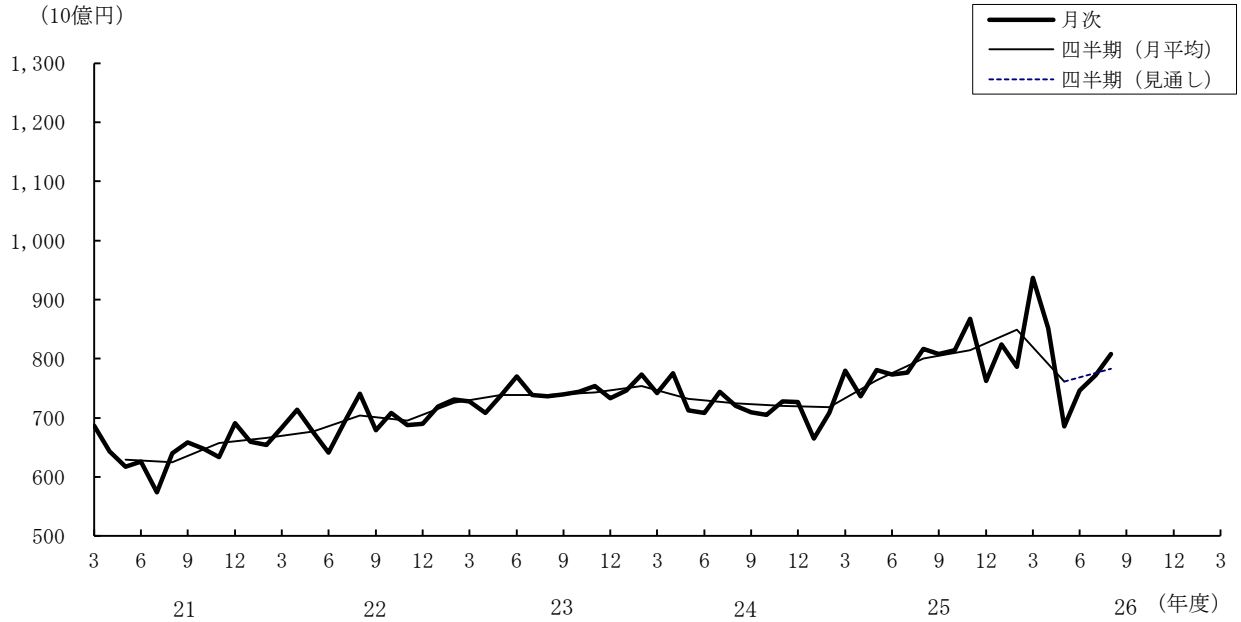


平成26年8月の機械受注実績

機械受注は、緩やかな持ち直しの動きがみられる

民需（船舶・電力を除く）



(備考) 1. 四半期(見通し)の26年7～9月は「見通し調査(26年6月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。
2. 平成23年4月調査より、携帯電話を含まない。

対前月(期)比

(単位:%)

期・月 需要者	25年		26年			26年			
	7-9月 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 見通し	5月 実績	6月 実績	7月 実績	8月 実績
受注総額	5.9	△0.2	4.3	14.4	△15.3	△30.5	17.1	△13.5	△2.2
民需	5.1	2.0	6.1	△10.0	△1.6	△19.6	0.5	16.4	△12.4
〃(船舶・電力を除く)	4.8	1.9	4.2	△10.4	2.9	△19.5	8.8	3.5	4.7
製造業	8.1	2.0	3.9	△8.5	△0.5	△18.6	6.7	20.3	△10.8
非製造業(除船・電)	△0.2	4.9	△1.0	△6.7	2.2	△17.8	4.0	△4.3	10.7
官公需	8.8	△11.5	△11.5	30.3	△14.2	22.4	△24.0	9.3	△29.9
外需	10.7	△4.4	6.5	42.2	△28.3	△45.9	62.8	△42.6	29.1
代理店	7.7	6.7	△7.9	7.2	△1.1	2.2	3.1	2.3	△3.6

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2. △印は減少を示す。

3. 見通しは26年6月末時点の調査。